

「プロジェクトマネジメントシステム等のクラウド基盤への移行及び運用保守等業務」仕様書(案)に係る意見募集への回答及び対応
意見招請期間:2023年10月5日から2023年10月26日まで

項番	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	NEDO回答
1	仕様書	2	5.	記載のスケジュール上では業務アプリケーションの運用保守事業者への環境引渡し時期の記載がございません。引渡し期限がございましたら明記いただけないでしょうか。	業務アプリケーションの運用保守事業者との連携時期を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
2	仕様書	2	5.(2)① 5.(2)②	「①移行完了2024年3月30日(月)まで」及び「②初期稼働2024年10月1日(火)から」とございますが、データの最終移行日について記載がございません。想定している最終移行日を明記いただけないでしょうか。	初期稼働に向けたデータの最終移行作業については静止点を設けた上で実施するものと認識しております。仕様書では移行完了、初期稼働ともに平日となっているため移行時間が短時間でありこの時間では移行作業が完了しないと想定されるため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
3	仕様書	2	5.(2)① 5.(2)②	最終移行日から初期稼働(運用保守業務の開始)までの運用保守は設計・構築作業の延長であり、運用保守業務の期間が前倒しされるものではないとの認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
4	仕様書	2	5.(2)② 5.(3)	②(2)初期稼働の期間と③運用保守業務の期間が一部重複しております。初期稼働に要求される業務内容やサービスレベルに特別なものがあるようでしたら明記いただけないでしょうか。	作業要件を明確にするため。	特別なものはございません。
5	仕様書	2	6.	「6. プロジェクト管理要件」の対象は、2024年9月30日(月)の移行完了までと考えておりますが宜しいでしょうか。	週次での進捗管理等は運用フェーズでは不要と考えられるため。	ご認識のとおりです。
6	仕様書	4	7.(1)②	ADBの運用自動化等の設計構築は本調達に含まれますでしょうか。あるいは、業務アプリケーションの運用保守事業者の移行業務範囲となりますでしょうか。	適正な見積もりのため。	ご認識のとおりです。
7	仕様書	4 8 8 1) 12	7.(1)⑤ 8.(2)④ 9.(4)①	「可用性として99.9%以上のServiceLevelAgreement(SLA)を提供できること」「サービスレベルとして99.9%以上の可用性を確保すること」「稼働率:99.9%以上」とございます。サービスレベルは前提条件となるOCIに準拠するものと思われるため要件から削除いただけないでしょうか。	受注者のコントロール外のため。	OCIのサービスレベルを勘案した値を設定しており、仕様書案のままとします。
8	仕様書	5	7.(2)	「クラウド基盤に必要な各OCIサービスのリソースは「別添1 クラウドサービス必要リソース一覧」に示すとおり。」とございますが、従量課金型であるクラウドサービスにおいて、3年間の間に変動が生じた場合の、契約額への影響について①～③について明記いただけないでしょうか。	従量課金型であるクラウドサービスにおいて、3年間の間に、利用量増減、価格改訂、サービスメニューの変更など多様な要因による変動が予想されます。実費精算型の調達ではないと認識していますので、どの程度の増減を見込んで入札すべきなのかを明確にし、適正な見積とするため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。
9	仕様書	5	7.(2)	①別添1に記載されたサービスの実際の利用量が仕様書記載の数量よりも多い場合。 また、記載にないサービスが利用された場合。	適正な見積もりのため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。
10	仕様書	5	7.(2)	②別添1に記載されたサービスの利用がない、あるいは仕様書記載の数量よりも実際の利用量が少ない場合。	適正な見積もりのため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。

「プロジェクトマネジメントシステム等のクラウド基盤への移行及び運用保守等業務」仕様書(案)に係る意見募集への回答及び対応
意見招請期間:2023年10月5日から2023年10月26日まで

項番	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	NEDO回答
11	仕様書	5	7.(2)	③別添1に記載されたサービスのOCI提供価格が変動した場合。	適正な見積りのため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。
12	仕様書	5	7.(3)	「別添3 システム構成図」とございますが、これは、「別添2 システム構成図」の誤りかと思われます。正しい参照先を記載いただけませんか。	添付の参照先が誤っていると思われるため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
13	仕様書	5	7.(4)	「クラウドサービスを利用するにあたって、付随する関連サービスの提供を行うこと。」とございますが、「付随する関連サービス」の定義が不明なため、例示いただけませんか。	作業要件を明確にするため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。
14	仕様書	5	7.(4)	付随する業務の執務場所やサービス提供方法(電話、メール等)の指定はありますか。	作業要件を明確にするため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。
15	仕様書	5	7.(5)	「うち、有人による稼働:原則として土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日から1月3日)を除く9時から17時まで」とございますが、「有人による稼働」とはどのような業務を想定されますでしょうか。	運用保守要件と同一かどうか確認するため。	システムでは対応できない、人が対応する業務を想定しています。
16	仕様書	5	8.(1)	「現在オンプレミスで稼働している発注者が保有する以下のPMS等の業務アプリケーションの移行先となるクラウド基盤の設計、構築及び一部業務アプリケーションの移行を行うこと」とあります。移行作業には移行後の各システムの動作検証は含まれない認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
17	仕様書	5	8.(1)	「...構築及び一部業務アプリケーションの移行を行うこと移行に際しては、...」とございますが、「...構築及び一部業務アプリケーションの移行を行うこと。移行に際しては、...」と「。」が必要と思われます。	誤記と思われるため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
18	仕様書	5	8.(1)	「発注者と調整し、PMS等の運用保守業者と協力して行うこと」と記載されております。移行に関する全体のとりまとめはNEDO様にて実施されるとの認識で宜しいでしょうか。 例)運用保守業者間の日程調整、会議主催、議事等。	適正な見積りのため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
19	仕様書	6	8.(1)②	「別添2 クラウド基盤システム構成図」とございますが、「別添2 システム構成図」の誤りかと思われます。正しい参照先を記載いただけませんか。	添付の参照先が誤っていると思われるため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
20	仕様書	6	8.(1)② 1)	「既存の業務アプリケーションをそのまま移行することを前提とする。そのため、現在利用しているソフトウェア等については原則変更しないこととする。」とございます。移行期間を含めて、ソフトウェアの提供は本調達に含まない認識で宜しいでしょうか。	適正な見積りのため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。

「プロジェクトマネジメントシステム等のクラウド基盤への移行及び運用保守等業務」仕様書(案)に係る意見募集への回答及び対応
意見招請期間:2023年10月5日から2023年10月26日まで

項番	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	NEDO回答
21	仕様書	6	8.(1)② 1)	「クラウドサービスで利用できないソフトウェアについては発注者と協議のうえ変更可能とする。」とあります。OCI基盤として提供されるクラウドサービスで利用できないソフトウェアが判明した場合のソフトウェアの提供は本調達に含まない認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
22	仕様書	6	8.(1)② 2)	「適切なクラウドサービスへ、仮想環境で稼働しているものについては、ネットワーク構成も含めて移行することが可能なOCVS を利用することとする。」とございます。本調達で移行対象となる仮想環境のVMWare環境(ESXi)とOCVS上に構築するVMWare環境のバージョンを明記いただけないでしょうか。	移行対象となるシステム構成を確認し構成間での移行要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
23	仕様書	6	8.(1)② 2)	導入時に利用するVMWareのバージョンによっては運用稼働中にバージョンアップが発生することが想定されます。バージョンアップに伴う検証等作業の費用については見積りが困難なため別途協議とさせていただけないでしょうか。	見積もりが困難なため。	ご認識のとおりです。
24	仕様書	6	8.(1)③ 5)	「事前にオンプレミス環境のVMWare 上に移行を行うため、その後のクラウド基盤への移行はOCVSを利用すること。事前の移行については本業務の対象外とするが、発注者からの相談に応じて必要な支援は行うこと。」とございますが、移行時期はいつを予定されていますでしょうか。	支援を行う時期を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
25	仕様書	7	8.(1)③ 5)	文書管理システムの事前のオンプレミス環境へのVMWare移行は本調達の範囲外との理解で正しいでしょうか。	適正な見積もりのため。	ご認識のとおりです。
26	仕様書	7	8.(1)③ 5)	「事前の移行については本業務の対象外とするが、発注者からの相談に応じて必要な支援は行うこと。」とありますが、支援の範囲は、Hyper-VからVMWareへ変換方針への検討支援との認識で宜しいでしょうか。	適正な見積もりのため。	ご認識のとおりです。
27	仕様書	7	8.(1)③ 6)	「一部のアプリケーションについては他サービス等への乗り換えを検討しており、対象とするASPシステムについては、業務開始時に発注者と調整すること。」とありますが、一部のアプリケーションを明記いただけないでしょうか。また、本調達における移行作業対象か否かの決定時期はいつを予定されていますでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
28	仕様書	7	8.(1)③ 6)	ASPシステムの一部のアプリケーションは他サービス等へ乗り換えを検討しているとの記載がありますが、これに関する変更の作業は本調達の範囲外との理解で正しいでしょうか。また、乗り換えはOCI移行の前と後のどちらのタイミングで実施するのでしょうか。	適正な見積もりのため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
29	仕様書	7	8.(2)②	「レスポンス等は、現在と同等以上とし、・・・レスポンス低下の場合は、解決のための支援を行うこと。」とございますが、「別添1」を構成して、レスポンスが低下した場合には、より上位のOCIサービスの導入を求められるのでしょうか。また、どのように性能試験を行うのでしょうか。	別添1どおりにOCVSへ移行した場合の性能劣化について責任を負えないため。また性能試験をする手段がないため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。
30	仕様書	8	8.(2)③	本調達における対応範囲としては、「発注者の情報基盤サービスから別途調達により冗長化した専用回線を新規敷設する。また、現在利用しているデータセンター1(磯子)から別途調達により移行用のシングル構成の専用回線を敷設する。」とございますが、専用回線の撤去は含まれないとの認識で宜しいでしょうか。	適正な見積もりのため。	ご認識のとおりです。

「プロジェクトマネジメントシステム等のクラウド基盤への移行及び運用保守等業務」仕様書(案)に係る意見募集への回答及び対応
意見招請期間:2023年10月5日から2023年10月26日まで

項番	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	NEDO回答
31	仕様書	8	8.(2)④ 1)	1)の要件については、本番稼働時における要件と理解しております。構築期間においては要件に含まれない旨記載いただけないでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
32	仕様書	8	8.(2)④ 8.(2)⑤	④ 可用性に関する事項 ⑤ バックアップに関する事項 メンテナンスやバックアップ運用が受託範囲になるようでしたら、「8. 移行支援等要件」ではなく、「9. 運用保守要件」に記載いただけないでしょうか。	移行作業における初期設定の要件なのか、運用保守要件なのか見分けにくい。また他の運用保守業者との作業分担が不明なため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
33	仕様書	8	8.(2)④ 1)	「移行時は、災害対策環境としてバックアップデータ…改めて災害対策について検討すること。」とございますが、費用については見積りが困難なため別途協議とさせていただけないでしょうか。	見積もりが困難なため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
34	仕様書	8	8.(2)④ 2)	「業務アプリケーションのバックアップを取得し、RTOとして12時間を満たすこと。また、…のデータに復旧できること。」とございます。本要件で示すバックアップについて、「前日のシステム利用終了時のデータ」を確定するためのバックアップ静止点は確保できているという認識でよろしいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
35	仕様書	8	8.(2)④ 2)	「業務アプリケーションのバックアップを取得し、RTOとして12時間を満たすこと。また、RPOとして前日の利用終了時のデータに復旧できること。」とございます。RTO12時間の前提は、主にOCVSの仮想マシンの障害、ADBの障害を想定したものと考えてよろしいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
36	仕様書	8	8.(2)⑤ 1)	遠隔地保管のため、東京・大阪間でWAN越しのネットワーク通信が発生しますが、バックアップ量が多いとOCVの通信無償枠超え、高額な請求が発生することが想定されます。費用については見積りが困難なため別途協議とさせていただけないでしょうか。	見積もりが困難なため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
37	仕様書	8	8.(2)⑤ 2)	「ADBについては、自動で取得されるバックアップ機能を利用すること。」とございますが、「遠隔地保管」に関する記述がございません。遠隔地保管の仕組みは不要という認識で合っていますでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
38	仕様書	8	8.(2)⑥	表1「機能一覧」に「内部DNS」の記載があります。また、別添4より、事業者が事業者端末よりインターネット経由で本システムに接続していると読み取りました。 ①インターネット上で利用するDNSサービスに関する考慮は、本調達では対象外の認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
39	仕様書	8	8.(2)⑥	②仮にhttps通信を行っているとした場合、暗号通信用の証明書の準備等は、本調達の範囲となるでしょうか。	作業要件を明確にするため。	内部用の暗号通信用の証明書については本調達の範囲です。
40	仕様書	8	8.(2)⑥	表4「機能一覧」の項番5に、「NTPサーバ」の記載がございます。NTPサーバは「Compute Instance」での提供となりますが、NTP機能の実装までが本調達の範囲という認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。

「プロジェクトマネジメントシステム等のクラウド基盤への移行及び運用保守等業務」仕様書(案)に係る意見募集への回答及び対応
意見招請期間:2023年10月5日から2023年10月26日まで

項番	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	NEDO回答
41	仕様書	10	8.(2)⑧	<現行のセキュリティ対策>として、「運用管理サーバ(Hinemos)でのセキュリティログの一元管理。」とございます。Hinemosの実装作業は業務アプリケーション運用保守事業者にて実施されるという認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
42	仕様書別添4	10	8.(2)⑧	IPSの記載がございます。なお、「別添4NEDOシステム構成図」のインターネットセグメントには、「IDS/IPS」と記載されています。IDSにつきましては今回の構築対象外との認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書(別添4)を修正します。
43	仕様書	10	8.(2)⑧	Webアプリケーション診断とNISCによる定期的なシステム監査は本調達の範囲外という認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
44	仕様書	10	8.(2)⑧	Webアプリケーション診断とNISCによる定期的なシステム監査の結果、基盤で対処が必要な場合の費用については見積が困難なため別途協議とさせていただきますだけで宜しいでしょうか。	見積もりが困難なため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
45	仕様書	10 4	8.(2)⑧ 7.(1)	ユーザ認証機能に「Icwallによる各システムでのSSO」、また、7(1)「会計系システム」の説明では「連携システム全体のSSOを担う統合認証」とございます。「現行のセキュリティ対策と同様のものを実装」とありますが、「ユーザ認証機能」は、「会計系システム」で実現するものとの認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
46	仕様書	10	8.(2)⑧	「アンチウイルスソフトの導入」とございます。仮想マシンにインストールする「アンチウイルスソフト」は本調達の範囲に含まれるとの認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
47	仕様書	11	8.(3)① 4)	保守体制として、業務アプリケーションの運用保守事業者がいらっしゃるようですが、受託者への連絡はすべてNEDO様経由で行われるとの認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
48	仕様書	11	8.(3)① 4)	「安定稼働のための監視」とございます。この「安定稼働のための監視」とは、「表5 検討している機能一覧」に記載されたOCIのサービスを利用した監視であり、「Hinemos」を利用した監視は含まれない認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
49	仕様書	11	8.(3)① 4)	「また運用実施手順案には、安定稼働のための監視やシステムの起動停止、ログ管理、障害時等の情報収集と復旧手順等を含めること。運用実施手順案には、・・・と復旧手順等を含めること。」とございます。運用設計の範囲はOCI基盤の運用との認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
50	仕様書	11	8.(4)①	本調達の移行時点の(最大)仮想サーバ数と(最大)データ容量の情報を明記いただけないでしょうか。	作業要件を明確にするため。	仮想サーバ数についてはご意見を参考に仕様書を修正します。なお、データ容量は正式に受注された事業者様に開示します。

「プロジェクトマネジメントシステム等のクラウド基盤への移行及び運用保守等業務」仕様書(案)に係る意見募集への回答及び対応
意見招請期間:2023年10月5日から2023年10月26日まで

項番	資料名称	頁番号	項目	意見	理由	NEDO回答
51	仕様書	11	8.(4)① 1)	「移行スケジュール及び移行テスト(移行手順、移行後の動作確認等)の計画」とございますが、計画については業務アプリケーションの運用保守事業者との調整を行ったうえで業務アプリケーションの運用保守事業者の動作確認作業も含めた移行実施計画書を作成するという認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
52	仕様書	12	9.(4)	サービスレベルの指標は本番環境に限定するよう記載いただけないでしょうか。	RT/ST環境の仮想サーバについては、業務アプリケーション運用保守業者により、停止、再起動される頻度が高いと想定します。受注者側では障害か意図的な停止か等を把握できず、アラートの発報要否判断が難しいため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
53	仕様書	12	9.(4)②	「障害発生時の発注者への連絡:20分以内」とございます。発注者への連絡は、有人による稼働時間内との認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
54	仕様書	12	9.(4)②	「障害発生時の発注者への連絡:20分以内」とございます。発注者への連絡手段は、E-Mail、電話、何れを想定されていますでしょうか。	作業要件を明確にするため。	E-Mailは必須、受注者の判断により電話連絡を想定しています。
55	仕様書	12 8	9.(4)③ 8.(2)④ 2)	「③障害復旧時間:4時間以内」とございます。また、「2)業務アプリケーションのバックアップを取得し、RTOとして12時間を満たすこと。また、RPOとして前日の利用終了時のデータに復旧できること。」とございます。「障害復旧時間:4時間以内」で想定する障害内容をご提示いただけないでしょうか。	障害の内容に応じて、4時間と12時間と差があるように思えるため要件を正確に捉えるため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
56	仕様書	12	9.(4)③	「③障害復旧時間:4時間以内」とございます。「障害復旧時間:4時間以内」は、有人による稼働時間内との認識で宜しいでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご認識のとおりです。
57	仕様書	13	9.(6)	「クラウド基盤の利用状況、発注者の利用者のアクセス状況等から、…リソース割り当ての変更等について作業を実施すること。」とございますが、発注者の利用者のアクセス状況は確認できないため記載から除外していただけないでしょうか。	作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
58	仕様書	13 8	9.(9) 8.(2)⑤	「クラウド基盤におけるバックアップに対する考え方と最適なバック方法を提案し」とございますが、8(2)⑤バックアップに関する事項で指定されたバックアップ手法以外を提案するとの認識で宜しいでしょうか。また、データ管理の対象は8(2)⑤のバックアップ対象と異なるかと思われますが明記いただけないでしょうか。	8(2)⑤バックアップに関する事項との関係が不明であり、作業要件を明確にするため。	ご意見を参考に仕様書を修正します。
59	仕様書	14	10.(1)	クラウド基盤の構成管理の要件はございませんが成果物として管理が必要であれば、移行作業時の成果物として明記、および、運用作業における構成管理要件を明記いただけないでしょうか。	計画書や手順書、報告書等は成果物に記載されていますが、構成管理台帳が納入成果物に含まれていないため。	納品物として構成管理台帳は不要なため、仕様書案のままとします。
60	別添1	1/3 2/3 3/3	—	設計の結果によっては別添1の構成を変更しなければならない可能性があります。構成の変更が必要な場合、OCI基盤の提供の価格について協議するものとさせていただきます。	適正な価格で提供するため。	当機構にとって最適と考えられる内容をご提案ください。